

12月

上庄公民館だより

令和 6年 12月 1日

上 庄 公 民 館

氷見市泉760

☎ 72 - 2454

くらし歳時記

師 走 12月

僧がお経をあげるために東西を馳せることから、「師が馳せる月」→「しはせつき」

→「しわす」となったといわれています。「師」は、「僧」を指すのが一般的。

「馳せる」は、「走る。急いで行く」という意味です。



ミニ門松作り

日 時 12月21日 (土) 13時30分から

場 所 上庄公民館

持 ち 物 軍手、のこぎり((竹用、無い場合は目の細かいもの)、ペンチ、
剪定ばさみ、あればゴーグル(目の保護のため)

会 費 300円 (材料費など)

申込方法 12月10日までに公民館 (☎72-2454) へお申込みください。



今月のサークル案内

講 座 名	曜 日	時 間
俳 句	第 2 (水) 11.日	10:00~12:30
パッチワーク	第 2・4 (金) 13・27 日	13:30~15:30
オ カ リ ナ	第 2・4 (土) 14・28 日	13:30~15:00
詩 吟	毎週水曜日	19:00~21:00

☆ よちよち広場 19日 (木) 9時30分
(クリスマス会)

俳句講座

(十一月句会作品)

秋高しビルに羽の選挙カー
たわわなる林檎は小粒学校園
唇の火傷舐めてる文化の日
水郷の句碑をまた読む秋惜しむ
連峰の初冠雪に吸い込まれ
銀杏黄葉土蔵に志功の大屏風

恵子
ひとみ
道代
和代
龍音
広子

◎ 敬老会

11月3日(日)、上庄地区敬老会が開催され、52名の寿齢者が参加されました。上庄自治振興会長の挨拶で始まり、余興としてまず最初に氷見市社会福祉協議会の職員の方々から「みんなで脳トレやってみよう」と題して脳トレをすることの良さを実践を交えて説明され、参加者全員で挑戦しました。

その後、海楽の皆さん7名による胡弓や馬頭琴、三味線の演奏と民謡、それに併せて踊りなども披露して頂いたり、上庄保育園の園児の獅子舞を楽しんだりして楽しい一時を過ごしました。最後は、上庄小学校黒田教頭先生による全員合唱が行われました。参加された方々は、楽しそうに歓談されたり演芸を楽しんだりしました。

各地区役員の皆様にはいろいろな面で支えていただきました。ご協力ありがとうございました。



◎ 上庄イルミネーション事業からのお知らせ

イルミネーション点灯式

12月5日(木)、午後5時から

点灯の瞬間を見ませんか。

皆さんのお越しをお待ちしております。

